

2004年度秋季相互協力連絡会（第27回）議事要録

開催日時 2004年11月4日（木）13:00～14:00

開催場所 花園大学裁松館3階大会議室

出席校 34校46名

欠席校 北陸大学、金沢学院大学、近畿大学農学部、京都橘女子大学、成安造形大学、
聖泉大学、高岡法科大学（7校とも委任状提出）

配布の開催要項にもとづき、京都地区協議会相互協力連絡会世話人館幹事館 佛教大学図書館 瀬澤 且博氏より報告及び説明がなされた。

【報告事項】

1. 出欠状況について

出席者名簿のとおり、34校46名

2. 2004年度相互協力連絡会研修会（第11回）について

研修担当校は京都文教大学と奈良大学

京都文教大学より研修会の日程は1月20日前後、場所は京都文教大学、内容としては ILL 料金相殺制度についての情報交換を考えていること、また、国公立大学にも参加を呼びかけたいとの意向が表明された。奈良大学より事前アンケートへの協力要請があった。

開催日程・研修内容については両校と幹事館が協議の上、後日連絡することになっている。

3. 2004年度三協定加盟状況について

配布資料のとおり

京都地区協議会加盟館がほぼ三協定に参加という状況になったため、従来からの引継ぎ事項である阪神地区協議会との相互協力協定締結の話を次年度に向け世話人会で進めていきたい。

4. 京都地区協議会 HP の運営状況について

佛教大学図書館 高 靖敏氏より HP に掲載の共通閲覧証協定の注意事項追加について報告された。

【審議事項】

1. 相互協力量マニュアルの変更について

配布資料のとおり承認された。

<変更点>

「共通閲覧証」欄の「その他」の部分に「分館・資料室の利用の可否」、「CD-ROM、DVD 資料利用の可否」、「学習室としての利用の可否」および「AV 資料の利用の可否」を新規追加。

その下の「備考」欄に利用する際の注意事項を記載できるようにして、担当者にとっての使いやすさを図った。

2. 「所蔵調査および閲覧依頼書」の書式の変更について

標目より「京都地区協議会」の名称を削除し、他地区への調査依頼にも兼用できるようにした。

配布資料のとおり承認された。

書式については11月8日に京都地区協議会 HP に UP する。

11月8日の週より新様式にて運用していただきたい。

<様式1>のみでの依頼を希望する図書館は、「相互協力量マニュアル」の「共通閲覧証」-「備考」欄にその旨明記するようにしていただきたい。

3. 2005年度世話人館・委員館の選出について

配布資料のとおり承認された。

<世話人館>

北陸地区 金沢学院大学

奈良地区 奈良産業大学

京都地区 C グループ 同志社大学

<三協力量委員館>

共通閲覧証協定 京都橘女子大学

相互貸借協定 京都産業大学

資料分担保存協定 立命館大学

4. その他

なし

- * 最後に、幹事館 佛教大学図書館 瀬澤 且博氏より、記録が残っていない1994年度相互協力量連絡会研修会（第1回）について、情報があれば幹事館まで寄せてもらいたい旨のお願いがあった。